

加藤 勲、加藤 剛、加藤 智 氏(三重県四日市市)



地域・顧客・農業者のニーズに感謝の気持ちで
応えていく「農」で社会貢献できる経営



経営概要

【経営概要】 水稻54ha、小麦40ha、大豆43ha、作業受託(大豆刈取等)52ha

【経営の発展経緯】

加藤勲氏は、昭和39年に水稻＋露地野菜で就農。自作経営から徐々に受託により規模拡大。作業依頼があれば条件不利地でも受託し地域の信頼を獲得。平成7年には認定農業者となり、9年に妻、長男剛氏夫婦、三男智氏の5名による家族経営協定を締結。17年には長男、三男の3名による共同経営を展開。この結果、現在、水稻＋小麦＋大豆で137haの経営を実現。

【経営の特徴】

- ・ 家族経営協定を締結し、生産部門は男性、販売部門は女性と役割を分担し、経営理念・経営目標を共有
- ・ 条件不利地も受託し耕作放棄地の発生防止に貢献
- ・ 消費者ニーズに対応した生産に取り組み、レストラン・グループホームなどへ直接販売
- ・ 担い手間の土地利用調整を図り、規模拡大を推進
- ・ 新規就農希望者等の研修生を受け入れるなど地域農業の人材育成に寄与

【今後の経営目標】

今後とも新規就農希望者の育成・指導や地域の担い手との土地利用調整を図り、地域全体の農業振興や保全に取り組んでいきたい。